

---

## paper

アップロードした markdown が pdf に自動で変換されて pdf ブランチに配置されます。

### 仕様

- 初回実行時は pdf ブランチが自動で作成されます。(md ファイルが一つもなかった場合エラーで終了しブランチは作成されません。)
- theme 等を変更し全てビルドしなおした時は pdf ブランチ削除して master を変更すれば全てビルドしなおします。
- md ファイルは再帰的に検索され全て変換されます。
- 元々の md と同一のフォルダ構造で配置します。
- pdf ブランチには pdf ファイルのみを生成します。
- master から md ファイルを削除すると pdf から自動で削除されます。
- 変更があった md ファイルのみをビルドするようにしています。
- リネームおよび移動した場合は旧ファイル名の pdf は残ります。
- markdownlint-cli2 を使用しています。pandoc では変換できてしまうような細かい文法ミスもエラーでビルドを停止します。
- 一様 eisvogel の basic-sample での記法はエラーがでないようにしてあります。適宜追加していきます。
- ビルド用のイメージとして作成した pandoc/latex 公式イメージ + noto-sans-cjk-jp + eisvogel + markdownlint-cli2 のイメージがここ [ghcr.io/5ym/pandoc](https://ghcr.io/5ym/pandoc) にあります
- eisvogel で使えるテンプレートはここ
- `./confirm.sh` ファイル名で手元で編集中の md を pdf に変換できます。
- その他機能追加, 質問は issue でお願いします。

### 使い方

Use [this template](#) をクリックして新規リポジトリを作成してそこにファイルを追加していきます。